

<p>みなみから はいたつ 配達します 暖風を つばめ 燕が届ける あなたのもとへ</p> <p>はにお</p> 	<p>まいおちて 舞い落ちて 今宵の空を いろど 彩れど ねが 願う乙女の 頬 頬桜なり</p> <p>五月雨</p> 	<p>つうがくろ 通学路 のどかな春の 豆 豆桜 ち 散る花びらを ふ 踏みしめて行く とまなが</p> 	<p>はる 春の日の いぬ 犬の散歩で はな 花吹雪 はな 鼻の花びら いぬ 犬舐めた あいらりこ</p> 	<p>はる 春になり せいふく 制服を着て い 行つてきます ろくねんせい 六年生から いちねんせい 一年生へと あたたか 春暖</p> 
<p>つばめがと どけるあな たのもとへ</p>	<p>ねがうおと めのほほさ くらなり</p>	<p>ちるはなび らをふみし めてゆく</p>	<p>はなのはな びらいぬな めた</p>	<p>ろくねんせい からいちねん せいへと</p>